

なでしこ

『大宮中精神:優しさをもって、夢や目標に向かって、挑戦する若者であれ!』

東京都杉並区立大宮中学校 学校だより
令和6年11月29日 第7号(19-81)

発行責任者:校長 関田 誠

11/11 (月) 朝礼校長講話 『米国の中学校のいじめ予防』の話

～『ポジティブ行動支援』という考え方～

11月はふれあい月間です。皆さんのまわりの人間関係を振り返る機会です。今回もいじめアンケートを実施します。今朝は米国の中学校のいじめの防止策を紹介します。

米国の中学校は人種のるつぼです。肌の色、目の色、髪の毛など外見も多種多様の上、国外からの他民族の移民も多い国です。毎年のおじめの認知数も多いわけで、最も力を入れているのは、『いじめを予防する』ことだそうです。ある中学校の例ですが、まず校舎に入ると『It's cool to be kind』、近くに『Take a stand on stop bullying』(いじめに立ち向かう態度をとろう)と描かれた壁画があります。校舎の至る所に、『respectful』『compassionate』『courageous』『welcoming』と書かれたポスターが貼られています。順に『尊重すること』『思いやること』『勇敢であること』『歓迎すること』です。このポスターがいつでも目に入っているようになっていきます。実は、これは科学的に効果が証明されているいじめ予防の方法の一つです。この学校ではいじめをした生徒に対して罰を与えて「してはいけないこと」を教えるだけでなく、こうした取り組みで生徒たちに「何をしてほしいか」という行動を促しています。このアプローチは『ポジティブ行動支援』というそうです。



By 佳穂

現在の大宮中学校では、時折人間関係のトラブルは起きますが、深刻ないじめに至る問題を認知していません。比較的安全で平和な学校と言えそうですが、いじめの種は至る所に眠っています。既に小さな芽が出ているかも知れず油断は禁物です。深刻ないじめが起きて、被害者と加害者の間に辛い状況が発覚してから、それを修復して解決するのはとても大変です。やはり予防や防止の取組は、問題が起きる前に取り掛かりたいですね。例えば生徒会本部が中心となって、委員会やクラスでいじめ防止の活動例として、合言葉や標語を考えたりポスターを作成して校舎内や教室に掲示する方法があります。皆さんも行事の時に、クラスの想いを掲げたポスターや旗を作って、教室に飾って目に留まるようにして決意を固めます。これも無意識の『ポジティブ行動支援』です。様座な取組で『いじめをなくす!』という想いを表現して全校で意識を高めたいですね。

いじめのない学校は、天から降ってきたり先生方から与えられるものではありません。生徒のみなさんが自分たちで保つ努力、予防する力が必要だと私は思います。6月にも話しました。『人で遊ぶな。人と遊べ』 全員が笑顔で過ごせる学校をつくるのは皆さん自身です。悲しいことや悩み、まわりで気になることがあったら、一瞬も躊躇することなくアンケートに書いてください。先生方も全力で行動することを約束します。😊

※保護者の皆様： 今回のアンケートでは四件の記述がありました。何も書かれなければ(本当に大丈夫かな?)と逆に心配です。大変ありがたかったです。内容は人間関係のトラブルでした。すぐに学年教員や部活動顧問が聞き取りと指導をおこない、保護者に連絡しました。いじめには様々な形があります。特にSNSによる中傷やなりすましは、学校での把握が困難です。水面下での進行を危惧しています。学校でも予防の指導は続けますが、ご家庭でもお子様と『人に優しくね!』というポジティブな行動の約束をお願いします。

授業ぶらっと訪問③⑤

英語科の三名の授業を観てきました。それぞれ特長があって楽しい授業タイムでした。どの先生も学年の発達段階に沿って、テンポよく次々に四技能を満遍なく伸ばす工夫がされている授業でした。

10月30日(水) 3B⑤英語少人数 宮本先生

英語の研究授業でした。都教育委員会から英語科の専門講師を招いています。3ABの生徒だけ残って、先生方全員で参観しているため、宮本先生も緊張感がありました。冒頭で電子黒板の写真を見て、ペアになって一人が英語を使って画面の写真の描写を英語でするように指示します(Picture Describing)。もう一人は目を閉じて、英語の説明を聴きとろうとします。それを交代でやります。皆とても活発に説明しようとしています。終了後に二つの写真を出して、どちらの説明だったか理解できたかのクイズがありました。次にポートフォリオのプリントを出して、時間を設定して英語で練習を始めました。様々な課題(Unitごとにテキストの音読、穴あき音読、単語、Writing等)が書いてあり、課題に取り組んで出来たら、回ってきた先生に『宮本チェック』をもらえる仕組みです。それぞれペアで、自分たちで課題を設定して、タブレットを使って単語のチェックをしたり、英文を読んだりしながら、取り組んでいます。生徒の『学びに向かう力』を育てるための、今年度の大宮中の英語科の取り組みです。

その後、宮本先生がパフォーマンステスト(スピーチテスト)についての説明をします。テスト本番に向けて、ペアで取り組んで動画を撮影して、発表について振り返りをします。発表は中学校生活について小学生に説明をするという設定です。大宮中学校の修学旅行や部活動等を英語で説明をします。パフォーマンステストで大事なものは、暗記、アイコンタクト、ジェスチャー、声の大きさ、態度といったものだそうです。さっそく二人で練習を始めます。



スピーチとタブレットで撮影を交代でおこないます。撮影動画を見ながらペアで振り返っていました。練習終了後に、ロイロノートで振り返り(Reflection Sheet)をします。『良かったところ』『改善すべきところ』を記入しています。記入が終わると、ロイロノートで相手に送っていました。本時の授業では、タブレットPCを生徒がフル活用している様子がよく分かりました。

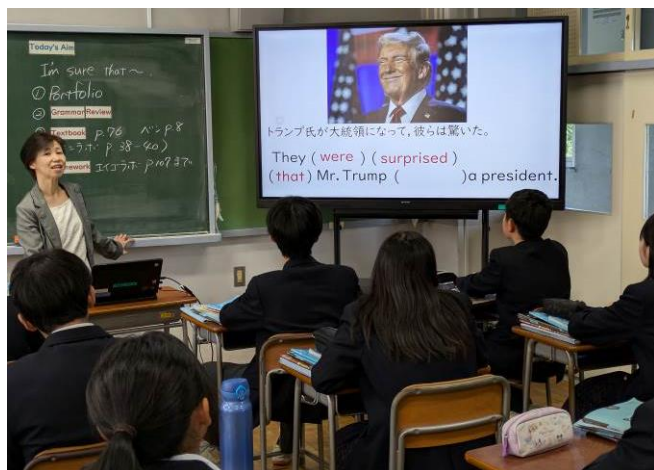
11月8日(金) ③2A英語少人数 高橋先生

高橋周子先生は病休中の田中先生のピンチヒッターで、2年生の授業は3月以来です。元気よく挨拶した後、10分間の『ポートフォリオタイム』です。ポートフォリオ表を使って、UNITごとに『音読』『単語』『文法』について自分の課題を考えて、机を合わせてペアで取り組みます。高橋先生は生徒の間を飛び回って、チェックしてサインをしています。ペアや個人で大きな声で音読したり単語の暗記チェックに積極的に取り組んでいました。



続いて『Today's Aim』I'm sure that~等のthat構文について、電子黒板を使って学習します。高橋先生は声色を巧みに変えながら「確信している」、「驚いている」、「わくわくしている」、「ごめんなさい」、「残念だ」等の言い回しを、次々に写し出して英語で学んでいきます。そのテンポが軽快、スピーディーで心地よい展開です。

続いてベンジャミン(ノート形式の副教材)を使って、Writingの練習問題をやっていきます。終わると高橋先生は、生徒を次々にファーストネームで指名しながら答え合わせをしています。続いて新出単語の音読です。画面に映る英単語に集中して発音やアクセントに気をつけながら音読します。ここまで感心するのは、生徒の発声の機会が多い授業だということです。多くの生徒が大きな声を出して、それらしい音で読もうとしていました。続いてUNITのリーダーが電子黒板に映し出されて音声流れま



す。生徒は集中して聴き取ろうとしています。その後、高橋先生が英語と日本語を織り交ぜながら巧みに、リーダー本文の解説をしながら、読み取れたかを確認していました。更に高橋先生がゆっくり範読して、続いて生徒が読み始めます。生徒は教科書を見て読んでいますが、私が高橋先生の顔をじっくり見ていると、表情筋全開で口の形を変えながら読んでいます。あの口（表情）の使い方も見ながら、生徒に学んで欲しいなと思いました。続いてデジタル教科書の音読に従って、早めのスピードで二度読んでいました。その後、ペアになって何度も音読していました。高橋先生のタクト（指揮）の流れで、50分間四技能をフルに使った学習が展開されていて感心しました。授業を通して高橋先生の「いいね～」という反応が、生徒の耳に心地よく響いていました。生徒の集中力も素晴らしく、先生と生徒が一体となった🌟（はなまる）授業でした。高橋先生、これからもよろしくお願いします。

11月11日（月）②IBC 英語少人数 亀本先生

17人の英語の授業です。冒頭で亀本先生は試験範囲の詳細な説明をします。「範囲が多い～」とつぶやく生徒がいました。出だしはワイワイとにぎやかなクラスです。最初に『英単語 BINGO』をやります。亀本先生が手で机をトントン叩いて拍子を取りながら、単語をリズムよく言うと、続けて生徒が同じ単語を唱えています。まるでお経のような心地よいリズムです。遊びの要素の入った単語練習で、生徒は楽しそうに取り組んでいます。一年生のレベルに合った学習の様子です。BINGOを10列クリアした生徒は、ご褒美にシールをもらえるようです。どうりで盛り上がるはず。終わると次回のBINGO用に単語を書いています。生徒の手元の字を見るとくっきり濃い字で書いている生徒がいたので聞いてみると、「2B」を使っているということでした。他の

生徒で薄い芯で字を書いている生徒もいて気になりました。突然、大きな音でゴングが鳴ります。次への切り替えのチャイムのような音です。生徒は驚きもせず慣れているようです。ふと気付くと、教室は英語集中モードになっていました。

次は大画面でYoutube動画で英語の歌を流します。『Thousand Miles』Vanessa Carltonの歌で、生徒はプリントを見ながら口ずさんでいます。ちょっと声小さく残念です。大きな声で歌おうよ！

終わると教科書のUNIT学習です。メグが『自分の目標とする人』についての話です。亀本先生に続いて本文を読み、続いてデジタル教科書の女性の声に続けます。更にシャドウイング。女性の読み手に被せて読みます。少し遅れて生徒が追いかけて追いつくように読み（何と言うのか？）ます。こういうReadingは私が学生の頃はやったことがなかった。生徒はよく声が出る人や、声が小さい人も様々です。声を出してナンボの英語ということです。続いてDictationです。英語を聴き取って文字で起こします。Meg isn't sure about her future job.などと、結構難しい聴き取りに集中しています。終わると英文の



疑問文（What does Lily want to do?など）に対する答え（She wants to help people in need.）を英文でWritingするトレーニングです。want to～は小学校から（～したい）という言い回しとして慣れているようです。to不定詞を知っているわけではない様子です。最後にプリント学習を少しやって終了時間になりました。プリント学習は各自でできたら教卓の亀本先生の所に行ってチェックを受けます。終わった人は他の人に教えていました。

50分間で次々にテンポよく授業が展開されていきました。亀本先生は二学期から育休に入った嶋田先生の代替教員です。若いけれどレベルの高い授業を行ってくれていて安心できました。生徒との信頼関係もきちんと作れている様子が伺えて和やかな雰囲気での授業でした。英語好きの一年生に育ててほしいものです。

連合文化祭

11

2~4

当日はセシオン杉並、勤労福祉会館を会場として、本校からは美術、技術家庭科、子どもサイエンスグランプリの作品展示と書評座談会に参加しました。



連合フレンドリー スポーツ大会

10

29(火)

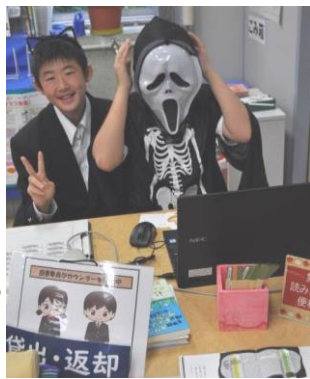
区内中学校特別支援学級六校と済美養護学校の生徒が一堂に集い、スポーツを通して午前中に交流しました。今年度は隣の陸上競技場が改修工事で使用できないため、本校の校庭で実施しました。開会式は生徒の司会で始まり、音楽に合わせて準備体操を元気におこないました。全校入り乱れての大玉ころがし、台風の目、最後に選抜リレーというプログラムでした。天候は肌寒い中にも関わらず、お互いに声をかけあい応援しながら、最後の閉会式まで楽しい時間を過ごすことができました。



ここはどこ??

(答え) 大宮中図書館

図書委員会の企画で、ハロウィンの時期に仮装をして、本の貸し出しキャンペーンを実施しました。移動図書館も開設しました。図書委員会頑張っています!



G 組カフェ

11

21(木)

G組が調理したマフィンなどの焼き菓子やコーヒー、紅茶の飲み物を用意して、教室で販売しました。当日は定期考査翌日の午前授業で、午後の時間帯に教職員とG組の保護者に、G組教室を訪問してもらい購入をお願いしました。マフィンやハンバーガーは好評でした。昨年度に実施した時は、飲み物を用意したりするのに時間がかかってしまったりする課題がありましたが、スピーディーに改善できていて、生徒の成長を感じることができました。



G 組校外学習

11

22(金)

今回の校外学習は、横浜にある「カップヌードルミュージアム」に行ってきました。永福町駅に集合し、馬車道駅までは班行動です。すでに何回か経験しているので、スムーズに目的地に到着することができました。今日の最大の目的は、自分自身で粉から作る「チキンラーメン作り」です。スタッフの説明を聞き、作業工程の動画を見て、二人組で作り始めました。G組カフェで鍛えた腕前で、こちらの作業もテキパキと進み、あのおなじみの「チキンラーメン」の完成です。待ち時間はパッケージに好きな絵を描き、世界に一つだけの「チキンラーメン」ができあがりました。その後ワールド麺ロードで好きな麺料理を食べ、カップヌードルの創始者「安藤百福発明記念館」で発明・発見の大切さを学びました。



なでたろうイラストの秘密

昨年12月号~今年11月号まで一年間、3年生の薦田さん、杉下さん、チェさんが描いてくれました。毎号季節を織り込み素敵な図案を提供してくれてありがとう! 12月号から2年生美術部4名にバトンタッチします。お楽しみに!